

## 執筆者一覧

(担当章順)

寺本 実	アジア経済研究所地域研究センター	序章、第 1 章
中野 亜里	早稲田大学非常勤講師	第 2 章
岩井 美佐紀	神田外語大学外国語学部助教授	第 3 章
竹内 郁雄	東京農工大学大学院共生科学技術研究部助教授	第 4 章、第 5 章

## 目 次

序章 試みにあたって	寺本 実	1
はじめに		2
第1節 先行研究の概観		3
第2節 「国家」と「社会」という用語について		8
第3節 本中間報告書の構成		12
第1章 ベトナムの障害者福祉における「国家と社会」	寺本 実	17
はじめに		17
第1節 各級地方政府の位置付け		18
第2節 全国およびタイビン省の障害者について		22
第3節 障害者福祉の現状 生活状況に関するフィールド調査から		23
第4節 障害者福祉における「国家と社会の関係性」		37
今後の課題		40
第2章 国家・公民社会と「実社会」の関係性 NGO 活動の事例から		
	中野 亜里	61
はじめに		61
第1節 ベトナムにおける国家と公民社会		62
第2節 国家と実社会の関係性		70
おわりに		83
第3章 組織的移住政策にみるベトナムの国家と社会の関係		
紅河デルタから「新経済区」への開拓移住		
	岩井 美佐紀	89
はじめに		89
第1節 集団経営時代の組織的移住政策の展開		91
第2節 家族請負時代の組織的移動の展開		97

第3節	ドイモイ以降の組織的移住政策の展開	103
	おわりに	110
第4章	経済開発論的にみたベトナムにおける“国家”と“社会”との 関係試論 古田元夫の描写から出発して 竹内 郁雄	121
	はじめに	122
第1節	古田の描写と一般化・普遍化・包括化	124
第2節	新制度派、「市場」、「政府」、「共同体」、インプリケーション	128
第3節	開発途上国・移行経済国・ベトナムにおける経済開発の過程 古田の描写から新制度派を援用した描写へ	133
第4節	「政府」と「市場」および「共同体」との関係性についての評価 旧思考の克服と「共同体」の積極的利用の緊要性	144
	おわりに	148
第5章	ドイモイ下のベトナムにおける農村から都市への人口移動と 「共同体」の役割試論 竹内 郁雄	163
	はじめに	164
第1節	ベトナムにおける農村から都市への人口移動概観	167
第2節	人口統計学的アプローチと経済学的アプローチ	170
第3節	イデオログ・政策当局者・学者らの認識と政府による規制	171
第4節	人口移動にみられる経済社会の実態と「共同体」の役割	175
第5節	ベトナムにおける農村から都市への人口移動についての評価	183
	おわりに	190